



## 2024年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月13日

上場会社名 株式会社アソインターナショナル 上場取引所 東  
コード番号 9340 URL http://www.aso-inter.co.jp/ir/  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 阿曾 敏正  
問合せ先責任者 (役職名) 管理部部長 (氏名) 濱谷 雄二 TEL 03(3547)0479  
四半期報告書提出予定日 2024年5月13日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年6月期第3四半期の連結業績（2023年7月1日～2024年3月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期第3四半期	2,589	9.4	360	15.2	367	33.6	222	2.8
2023年6月期第3四半期	2,366	—	313	—	274	—	216	—

(注) 包括利益 2024年6月期第3四半期 223百万円 (3.7%) 2023年6月期第3四半期 215百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年6月期第3四半期	45.72	44.83
2023年6月期第3四半期	50.15	48.88

(注) 1. 2022年6月期第3四半期において、四半期連結財務諸表を作成していないため、2023年6月期第3四半期の対前年同四半期増減率を記載しておりません。

2. 当社は、2022年7月25日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。
3. 当社は2022年12月23日に東京証券取引所スタンダード市場に上場したため、2023年6月期第3四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、新規上場日から2023年6月期第3四半期連結会計期間の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年6月期第3四半期	2,958	2,588	87.5
2023年6月期	2,826	2,465	87.2

(参考) 自己資本 2024年6月期第3四半期 2,588百万円 2023年6月期 2,465百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年6月期	—	0.00	—	21.00	21.00
2024年6月期	—	0.00	—		
2024年6月期（予想）				35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

### 3. 2024年6月期の連結業績予想（2023年7月1日～2024年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,463	8.6	506	10.2	496	14.4	341	1.0	70.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有  
（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

除外 1社 （社名）（株）ASO INTERNATIONAL HITACHI

（注）詳細は、添付資料8ページ「（3）四半期財務諸表に関する注記事項（当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動）」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2024年6月期3Q	4,860,300株	2023年6月期	4,855,600株
2024年6月期3Q	一株	2023年6月期	一株
2024年6月期3Q	4,858,830株	2023年6月期3Q	4,307,117株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

(注) 1. 2022年7月25日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っておりますが、「発行済株式数（普通株式）」の「期中平均株式数（四半期累計）」につきましては、当該株式分割が前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動) .....	8
(表示方法の変更) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、ロシア・ウクライナ情勢の長期化、パレスチナ・ガザ地区の軍事衝突がもたらした中東情勢の緊迫、米中経済摩擦等地政的、経済的リスクにより資源エネルギー価格やインフレ率が高止まり等楽観視できない状況が続いております。

一方、我が国の経済は、諸外国からの力強いインバウンド需要や海外投資資金の日本証券市場への流入により、活況を呈していますが、慢性的な円安や原材料価格高騰がもたらしたインフレ圧力等の影響で、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当第3四半期連結累計期間におきましては、社会における審美的な意識の高まり、未病改善への取り組み拡大等により、矯正歯科治療のニーズが引き続き高い水準を推移している中、当社グループは、顧客である歯科医療機関に対し高品質な矯正歯科技工物の提供や継続的営業活動等を通じて、引き続き顧客満足度の向上に努めてまいりました。また、矯正歯科業界のDX化推進及び矯正歯科技工物製造効率向上のため、口腔内スキャナー（WE SCAN）の拡販や3Dプリンター等のデジタル製造設備の追加導入を行いました。更に、海外製造拠点の人員拡充等積極的な製造キャパシティの拡大を進めてまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高2,589,684千円（前年同期比9.4%増）、営業利益360,894千円（同15.2%増）、経常利益367,060千円（同33.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益222,135千円（同2.8%増）となり、増収増益の結果となりました。

当社グループの事業は、単一のセグメントであるため、セグメント別の記載を省略しています。

#### （売上高、売上原価、売上総利益）

売上高は、既存の歯科医療機関からの受注拡大及び新規の歯科医療機関の獲得並びに一部製品の価格改定により、前年同期比223,384千円増加し2,589,684千円となりました。

売上原価は、前年同期比118,280千円増加し1,445,131千円となりました。これは主に、商品及び材料仕入、製造部門労務費及び外注加工費を計上したことによるものであり、特に材料費及び外注加工費が売上原価を押し上げた要因となりました。

この結果、売上総利益は1,144,552千円となりました。

#### （販売費及び一般管理費、営業利益）

販売費及び一般管理費は、前年同期比57,556千円増加し783,657千円となりました。これは主に、営業部門や管理部門の人員の給料及び手当297,021千円、運賃及び荷造費88,328千円等を計上したことによるものであります。

この結果、営業利益は360,894千円となりました。

#### （営業外収益、営業外費用、経常利益）

営業外収益については、受取地家賃3,324千円及び受取手数料1,378千円等を計上したことにより12,715千円となり、また営業外費用については、為替差損5,545千円等を計上したことにより6,549千円となりました。

この結果、経常利益は367,060千円となりました。

#### （特別利益、特別損失、法人税等合計、親会社株主に帰属する四半期純利益）

特別利益は受取賠償金520千円によるもので、また法人税、住民税及び事業税149,019千円等を計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は222,135千円となりました。

### （2）財政状態に関する説明

#### （資産）

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して132,101千円増加し2,958,395千円となりました。これは主に、原材料が24,893千円減少したものの、現金及び預金が145,535千円増加したこと等によるものであります。

#### （負債）

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末と比較して9,050千円増加し369,764千円となりました。これは主に、買掛金が4,990千円減少したものの、受注増加により契約負債が14,624千円増加したこと等によるものであります。

#### （純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比較して123,051千円増加し2,588,630千円となりました。これは主に、利益剰余金が120,167千円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は87.5%（前連結会計年度末は87.2%）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年6月期におきまして、当社グループの強みでもある、100種類以上の多種多様な矯正歯科技工物を歯科医療機関へ提供し、様々な矯正歯科技工物を複合的に治療に使用してもらえる当社グループ独自のパッケージや、既存製品の適用症例をより拡張するための開発に取り組み、持続的な成長を目指してまいります。

また、製品のデジタル化及び社内のデジタル化を進め、利益率の改善を図ってまいります。

以上から、2024年6月期の連結業績予想としましては、売上高は前連結会計年度比8.6%増加の3,463,238千円、営業利益は506,977千円を見込んでおります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,727,892	1,873,428
売掛金	410,390	419,705
商品及び製品	70,219	51,793
仕掛品	4,084	147
原材料	103,882	78,989
その他	42,081	56,927
貸倒引当金	△5,053	△7,985
流動資産合計	2,353,497	2,473,006
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	35,522	36,060
機械装置及び運搬具（純額）	56,149	56,890
その他（純額）	9,526	9,565
有形固定資産合計	101,198	102,516
無形固定資産		
ソフトウェア	16,169	46,045
ソフトウェア仮勘定	40,150	—
無形固定資産合計	56,319	46,045
投資その他の資産		
投資有価証券	42,059	43,615
保険積立金	182,873	203,180
繰延税金資産	22,394	25,491
その他	69,820	69,434
貸倒引当金	△1,868	△4,895
投資その他の資産合計	315,278	336,826
固定資産合計	472,795	485,389
資産合計	2,826,293	2,958,395
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	132,976	127,986
未払金	46,256	57,176
未払法人税等	86,781	62,624
賞与引当金	—	4,479
契約負債	7,781	22,406
その他	69,930	78,046
流動負債合計	343,726	352,720
固定負債		
資産除去債務	16,988	17,044
固定負債合計	16,988	17,044
負債合計	360,714	369,764

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	350,844	351,744
資本剰余金	340,844	341,744
利益剰余金	1,788,898	1,909,066
株主資本合計	2,480,588	2,602,556
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,773	4,853
為替換算調整勘定	△18,783	△18,778
その他の包括利益累計額合計	△15,009	△13,925
純資産合計	2,465,578	2,588,630
負債純資産合計	2,826,293	2,958,395

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)
売上高	2,366,300	2,589,684
売上原価	1,326,851	1,445,131
売上総利益	1,039,449	1,144,552
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	255,993	297,021
役員報酬	56,343	54,513
運賃及び荷造費	87,285	88,328
貸倒引当金繰入額	536	4,056
賞与引当金繰入額	2,075	825
その他	323,868	338,912
販売費及び一般管理費合計	726,101	783,657
営業利益	313,347	360,894
営業外収益		
受取利息及び配当金	126	68
受取地代家賃	3,686	3,324
受取手数料	2,257	1,378
償却債権取立益	855	981
雑収入	27	5,116
その他	157	1,846
営業外収益合計	7,109	12,715
営業外費用		
支払利息	523	10
為替差損	18,284	5,545
支払手数料	4,493	944
上場関連費用	21,656	—
その他	687	48
営業外費用合計	45,645	6,549
経常利益	274,810	367,060
特別利益		
受取賠償金	10,500	520
保険転換差益	38,725	—
特別利益合計	49,225	520
税金等調整前四半期純利益	324,036	367,580
法人税、住民税及び事業税	104,665	149,019
法人税等調整額	3,366	△3,574
法人税等合計	108,031	145,445
四半期純利益	216,004	222,135
親会社株主に帰属する四半期純利益	216,004	222,135

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	216,004	222,135
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△405	1,079
為替換算調整勘定	△248	4
その他の包括利益合計	△654	1,084
四半期包括利益	215,349	223,219
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	215,349	223,219
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動）

当四半期連結累計期間において、（株）ASO INTERNATIONAL HITACHIは清算が終了したため、連結の範囲から除外しております。

（表示方法の変更）

（四半期連結損益計算書）

前第3四半期連結累計期間において、「営業外収益」の「その他」に含めていた「雑収入」は、金額的重要性が増したため、独立掲記することとしました。この表示方法の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表の組み替えを行っております。

この結果、前第3四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書において、「営業外収益」の「その他」に表示していた184千円は、「雑収入」27千円、「その他」157千円として組み替えております。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2022年7月1日 至 2023年3月31日）

当社グループは、「歯科矯正事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2023年7月1日 至 2024年3月31日）

当社グループは、「歯科矯正事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。